

# 議会だより

発行 日の出町議会  
編集 議会だより編集委員会  
〒190-0192 西多摩郡日の出町平井2780  
TEL 042 (597) 0511  
FAX 042 (597) 4369

## 平成 29 年 第 4 回定例会

歳の神(どんど焼き)

- ・議案審議 PICK UP ..... 2P
- ・一般質問 「町政を問う」 8人の議員 ..... 4P
- ・町民懇談会を開催しました ..... 9P
- ・常任委員会視察レポート ..... 10P

# ◆12月定例会 議案審議◆

こんなことが決まりました。

11月30日～12月13日までの14日間

## 定例会議案

町長提出議案	15件
議員提出議案	2件
計	17件

今号では、2つの議案を

Pick up



日の出町「ひのでちゃん」

Pick up

1

いじめ防止対策推進条例の制定について

(議案第55号) 日の出町いじめ防止対策推進条例

## 主な内容

平成25年6月に公布された「いじめ防止対策推進法」に基づき、町における、いじめ防止対策等に係る対策を、総合的かつ効率的並びに効果的に推進するため、基本理念を定め、町、教育委員会、学校、その他の関係者の責務を明らかにすると共に、町の施策に関する基本的な事項を定めるものです。主な制定事項は、次のとおりです。

- ① 町のいじめ防止基本方針
- ② 学校のいじめ防止基本方針
- ③ いじめ問題対策連絡協議会の設置
- ④ 教育委員会いじめ問題対策委員会の設置
- ⑤ いじめ問題調査委員会の設置

Pick up

2

平成29年度日の出町一般会計補正予算について

(議案第48号) 平成29年度日の出町一般会計補正予算(第3号)

## 主な補正内容

歳入歳出それぞれ、2350万円を追加し、予算総額を9億4260万円とするものです。また、債務負担行為として、庁舎屋上空冷ヒートポンプユニット更新工事の追加を行うものです。

歳入

保育所運営費の増額に伴う国及び東京都負担金の増額、投資的事業の事業年次を見直したことによる市町村総合交付金の減額、財政調整基金繰入金を増額した他、各種事業実施に伴う増減額を計上したものです。

歳出

東京都人事委員会勧告の準用等による特別職・一般職人件費の増額や処遇改善措置の加算に伴う保育所運営費の増額。また、入札不調による補助道3号線道路改良工事の減額をした他、野鳥の森・管理施設建設工事の一部について、事業年次を見直したことによる減額などです。



議案審議の様子

## 議 案 と 結 果

### ＜町長提出議案＞

○…賛成 ×…反対

番号	議 案 名	明	自	公	共	新	結 果
44	平成 29 年度日の出町一般会計補正予算（第 2 号）	○	○	○	○	○	承認
45	日の出町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
46	日の出町特別職の職員の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
47	日の出町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
48	平成 29 年度日の出町一般会計補正予算（第 3 号）	○	○	○	○	○	可決
49	平成 29 年度日の出町国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）	○	○	○	○	○	可決
50	平成 29 年度日の出町下水道事業特別会計補正予算（第 2 号）	○	○	○	○	○	可決
51	平成 29 年度日の出町介護保険特別会計補正予算（第 2 号）	○	○	○	○	○	可決
52	平成 29 年度日の出町後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）	○	○	○	○	○	可決
53	自治功労者表彰につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	同意
54	自治功労者表彰につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	同意
55	日の出町いじめ防止対策推進条例	○	○	○	○	○	可決
56	公益的法人等への日の出町職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
57	日の出町都市計画税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
58	日の出町道路線の認定について	○	○	○	○	○	可決

※議案第 44 号は専決処分の承認

### ＜議員提出議案＞

番号	議 案 名	明	自	公	共	新	結 果
8	日の出町議会議員の議員報酬等の特例に関する条例	○	○	○	○	○	可決
9	朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）の弾道ミサイル発射に断固抗議する決議	○	○	○	○	○	可決

### ＜陳 情＞

番号	陳 情 名	陳 情 者	審議結果
29 陳情第 10 号	日の出町 残土埋立工事に関する請願（陳情）	株式会社 武蔵野トラスト 代表取締役 原木 幸夫	不採択
29 陳情第 11 号	谷戸地区における「日の出町太陽光発電所」設置 について（陳情）	日の出町 第 3 自治会 自治会長 橋本 文好	採択

## 議員提出議案による決議書

### 朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）の弾道ミサイル発射に断固抗議する決議

11 月 29 日に、朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）は弾道ミサイルを発射し、これまでで最大の 4000 キロを大きく超える高度に達して、青森県の西方約 250 キロメートルの、日本海の日本の排他的経済水域内に落下させた。

この弾道ミサイルは、多段式の新型の大陸間弾道ミサイルで、射程距離は 1 万 2000 キロから 1 万 3000 キロに達し、ワシントンを含むアメリカ全土やロシア、ヨーロッパも射程に入ると報道されている。

このような北朝鮮の度重なるミサイル発射は、我が国のみならず国際社会の平和と安全を著しく脅かす行為であり、断じて容認することはできない。

よって、日の出町議会は、北朝鮮による弾道ミサイル発射に対し、厳重に抗議すると共に、北朝鮮が国際社会の一員として、国連安全保障理事会決議に違反する行為を今後中止するよう強く求めることをここに表明する。

以上、決議する。

平成 29 年 12 月 13 日

東京都西多摩郡日の出町議会

### ＜各会派の名称と所属議員＞

会 派 名	略 号	所 属 議 員（★印…会派代表者）	人数
明公会・町民党	明	★田村 みさ子・濱中 映慈・村木 満・清水 浩・青鹿 和男	5 人
自民蒼政クラブ	自	★小玉 正義・星野 茂・東 亨・平野 隆史	4 人
公 明 党	公	★嘉倉 治・縄井 貴代子	2 人
日 本 共 産 党	共	★折田 眞知子	1 人
一 新 の 会	新	★加藤 光徳	1 人

# 一般質問

## 8人の議員

# 町政を問う

## 要旨



清水 浩

**各証明書のコンビニ交付サービスについて**

**質** 現状の各証明書などの交付状況は。

**課長** 28年度の主な実績は、住民票8358件、印鑑登録証明書5420件、戸籍証明書4839件である。

**質** 週末及び時間外での交付状況は。

**課長** 各証明書は電話予約で時間外交付、宅配サービスを実施している。27年度は時間外102件、宅配1件。28年度は時間外88件、宅配1件である。

**質** コンビニ交付サービスの検討状況は。

**課長** 初期経費が約5200万円、運用経費が年間650万円、その他運営負担金が年間70万円かかり、町では、他市町村の動向を注視している状況で、本格

的な検討には至っていない。また、コンビニ交付で必要なマイナンバーカードの普及率が10%程度と低いことも理由の一つである。

**消防団員装備への支援について**

**質** デジタル無線機の配備は。

**課長** 情報把握する為には、必要であると十

分考えているので調査及び検討したい。  
**質** 消防団の安全マニュアルは、作成されているのか。

**課長** 安全管理マニュアルは、作成していないので、消防団・秋川消防署と確認しながら検討したい。

**質** 指揮車両・防災無線室にタブレット端末の配備は。

**課長** 災害現場を映像で確認でき、状況判断もできることから検討していきたいと考えている。



消防団出初式の様子

おさむ  
治

か  
くら  
嘉 倉



朝の登校風景

業管理シートにて内容を精査して予算に反映している。また、長期総合計画の戦略プロジェクトで示した各種事業等について、優先順位をつけ進めている。

**質** 町の独自福祉施策の今後の展望と継続性について伺う。

**課長** 今後も持続可能な町民福祉の向上に努め、必要な検証、見直しは継続する。

**義務教育費負担の軽減策を問う**

**質** 低所得世帯に向けた義務教育の就学援助、小学1年、中学1年を対象に実施するべきと考えるが。

**課長** 日の出町就学援助費交付要綱の中で、学用品の入学前支給に向け予算要望を行っている。

**平成30年度予算編成を問う**

**質** 予算の編成方針は。  
**町長** 引き続き「躍進ひので！ニュー5大作戦」を中心とした住民福祉の向上のための各種事業を継続的に推進「環境先進都市 ふるさと日の出」の取り組みなど、重点分野における施策の充実・強化を図りながら、住民サービスの維持向上に向けた予算編成を行うため、「躍進ひので！ニュー5大作戦」を中心施策と定め、着実に推進すること、PDCAサイクルに基づき積極的に事務事業の見直しを行い行政改革の不断の取り組みを強化していく。

**質** 主要事業は。  
**課長** 「躍進ひので！ニュー5大作戦」を柱とした各種事業のほか、



た  
むら  
田 村  
み  
さ  
さ  
子

日の出団地33号線外舗装打換事業、防災無線デジタル化移行事業、(仮称)野鳥の森・こども自然公園管理施設建設事業、小中学校トイレ洋式化事業等がある。  
**子どもたち対象の交通安全教育を問う**  
**質** 実施状況は。  
**課長** 東京都教育委員

会が作成した安全教育プログラムを活用し、各校の実態に即して「校外生活のきまり」を設定し指導をしている。今後は各家庭との連携・協働した取り組みも重要と考え、理解啓発や情報提供を行うことで家庭での交通安全指導により役立てられるようにしていく。  
**質** 交通指導員は。  
**課長** 各校1名を朝夕2時間配置している。



交通指導員の様子

**平成30年度予算編成に関して問う**

**質** 新年度予算編成の概要、規模を伺う。

**町長** 町の歳入の根幹である町税は減収が見込まれ、財源確保の厳しい状況は続くものと考えている。予算規模は29年度と同程度と想定している。公共の福祉の維持向上に向け、安定的な行財政運営を持続可能とする予算編成を行っている。

**質** 人口減少、少子高齢、生産年齢人口の減少の中、大幅な税収増が見込まれない。反面、多様化する時代と住民ニーズにどう応えるのか、重要なことは「徹底した事務事業評価と優先順位の適切な執行」と考えるが方向性を伺う。

**課長** ひので！ニュー5大作戦を主要な優先事業として実施している。事務事業は事務事



# 小玉 正義

## 財政指標の中期的な変化について

**質** 義務的経費の伸びの原因と対策について伺う。

**課長** 扶助費の伸びによるものであり、対象者の正確な把握に努めると共に、給付事務やサービス利用の、適正化推進などに努めていく。

**質** 投資的経費の減少経過と、その改善策について伺う。

**課長** 一般財源額の投入額を安定化させることと、必要な事業を年次調整して、安定的に投資的な事業ができるように進めていきたいと考えている。

**日の出団地での交通事故対策について**

**質** ボランティア活動にもう少し力を入れるべきと思われるが、町

の考え方を伺う。

**課長** 防犯活動を主とするボランティア団体が、町内に30近くあり、そのような方たちが、見守りをする時に、交通安全の方も考えていただながら回って頂きたいと思っている。「自分たちの地域は気をつけないと非常に危ないと認識し、事故

をゼロにする宣言」を採択して取り組みたいと思うが、施策に対する考え方を伺う。

**町長** 条例制定あるいは懸垂幕を掲げたりして、町内全域に安全対策の宣言をし、時期を見ながら、団地の中だけの対応を考えていきたいと思っている。

**警察、自治体、地域住民一体となった方法でこの問題を解決していく必要があると思いい、費用が掛かる場合は協力していきたい。**



日の出団地内の交差点

# こ 代 子 貴 井 縄



## ごみを減らして資源を生かす町の循環型社会の構築の推進を

**質** 28年度のリサイクル率を伺う。

**課長** 目標としていた26%を達成し、現在は28.6%である。

**質** ごみ減量に対して具体的な町民への働きかけを伺う。

**課長** 生ごみの水切りやお菓子箱などの雑紙分別について、啓発したいと考えている。



一般質問の様子

**質** 食品ロスへの町の取り組みを伺う。

**副町長** 消費期限や賞味期限の違いなど、食品ロスの減少の方法の情報提供を行い、町民や事業者へ周知、啓発に努めていく。

**質** ごみの資源化・減量化アップの為に町にリサイクルステーションの設置を。

**町長** 設置場所なども確保した中で進めていく必要があると考える

きると考える。

**質** 耕作放棄地などに粗大ごみが放置され、近隣住民が迷惑をしている。行政の関わり方が必要と考えるが見解を伺う。

**副町長** 農業委員会が適正な使用という事でパトロールを行って頂いている。別々の執行機関だが、より一層協力し解消に向けて取り組んで行く。

が、環境先進都市ふるさと日の出に恥じない取り組みを町民の皆様と共に研究していきたい。

**質** リサイクル率を庁舎ロビーに掲示し、町民への協力をアピールしてはどうか。

**課長** 西秋川衛生組合に確認し、毎月の数字が出せるなら町民へお知らせできると考える。

ひらの たか し  
平野 隆史



埋立て計画のある山林

**質** 残土埋立ての状況について伺う  
**質** 玉の内地区の残土埋立て終了後の状況は。  
**課長** 昨年11月28日に工事が完了し、1年が経過しましたが、その間、台風や局地的豪雨もありましたが、現在は異常なく安定した状況にある。町では、東京都多摩環境保全事務所と連携し、地元自治会が心配されている盛

土の崩壊や土石流等の発生など、万一の災害に備え定期的にパトロール等を実施しており、今後も継続していく。  
**質** 埋立て終了した西側の残土埋立て計画の状況は。  
**課長** 昨年6月頃、多摩環境保全事務所に相談があり、約3万平方メートルの面積で計画されている。昨年8月

が、町単独の里山条例・残土条例等の整備をすべきでは。  
**課長** 条例整備が必要なのは認識しており、昨年から東京都へ残土連絡会を通じて、自然保護条例の許可について条件を厳しく行うよう要望している。新たな埋立て計画については、都、地元自治会と連携し、適正に対応していく。

に地元自治会より、赤道の簡易的整備の実施並びに位置の変更、また廃止し払い下げを行わないことの陳情が議会に提出され、9月20日の本会議で採択されている。その報告を受け、町では赤道の簡易的な整備等について誠意をもって行う。  
**質** 町としての規制が現在無いが、町単独の里山条例・残土条例等の整備をすべきでは。

**質** 今後の管理運営は。  
**課長** 来年度、運営連絡協議会を設立し、その中で検討していく。  
**質** アクセス路と駐車場について。  
**課長** 現況の舗装は全面復旧し、駐車場は施設利用状況などを確認しながら検討していく。  
**質** スポーツと文化の森構想について  
**質** 総合文化体育センターの現在の検討状況



ひがし  
東

とおる  
亨

(仮称)野鳥の森・こども自然公園構想の整備について  
**質** 管理棟の建設予定を伺う。  
**課長** 本年5月に入札不調。今年度は造成・外構工事及び給排水工事の契約がされ、管理棟施設の建築工事は、次年度、早期に起工を行い、完成は10月から11月を予定している。

を伺う。  
**課長** 基本計画については、素案を29年内に取りまとめ、30年1月にパブリックコメントを行い、3月末に基本計画を策定する。  
**質** 谷戸沢グラウンドと谷戸沢サッカー場の利用状況は。  
**課長** 28年度は、谷戸沢グラウンドの使用回

数は110回、延べ人数は1万1504人。谷戸沢サッカー場の使用回数は60回、延べ人数は5650人である。  
**質** ドローンの飛行は。  
**課長** 平成28年9月の教育委員会定例会で、危険防止のため使用禁止と決定している。  
**質** サッカー場の芝生蘇生に砂を用意できないか。  
**課長** 今後、処分場に影響のない砂を用意していきたい。



造成工事等が始まった野鳥の森管理棟施設予定地



おり た ま ち こ  
折田 眞知子



**交通安全対策と事故後の対応について**  
**質** ヘルメットの着用を促すことについて。  
**課長** 保護者会やセーフティ教室で話題にし、協議していきたい。  
**質** 着用の義務化へ踏み出せないか。  
**課長** 法律上でも着用義務はなく、あくまで着用努力をしていただくことを周知していく。  
**質** 勸奨のための補助金の支出については。  
**教育長** 学校でやるべ

きこと、家庭でやるべきことは、きつちり認識していただきたい。学校で自転車通学を認められた場合は、ヘルメットを購入し貸与している。  
**質** 学校・保護者への心のケアについては。  
**課長** 全児童対象に2回「こころと体のアンケート」を実施、教育相談室、スクールカウンセラーと連携し組織的ケアに努めている。  
**高齢者保健福祉計画と第7期介護保険事業に**

つつ、介護ニーズに応じた介護サービスを確保し、地域包括ケアの推進、自立支援、重度化防止に向けた取り組みが求められる。  
**質** 第7期の取組みは。  
**課長** 介護認定者が1155人になり、給付費の伸びが見込まれる。  
**質** 基金の活用で保険料の値上げの抑制を。  
**課長** 少しでも保険料を抑えていけるような方向で活用を進めていく。

ついて  
**質** 介護予防・日常生活圏二丁目調査結果の活用は。  
**町長** 運営協議会を設置し、幅広い関係者の参画のもとに協議・検討をいただき、素案に基づきパブリックコメントを実施する。  
**質** 課題や問題点は。  
**課長** 医療費や介護費の高齢化を上回る伸びを抑制し

**請願・陳情は！**

3月の定例会では、2月20日までに受理したものについて審議します。それ以降の受付の場合は、次回定例会で審議することになります。

平成28年9月20日より、日の出町議会請願及び陳情取扱要綱が制定されました。

- 件名は、おおむね50字以内、趣旨、及び理由は合わせておおむね1,500字以内としてください。
- 郵送された陳情書は、要望書扱いとなりますので、必ず陳情者が持参してください。（開庁時にご来庁願います。）
- その他、詳しいことは議会ホームページの、日の出町議会請願及び陳情取扱要綱または議会事務局まで問い合わせください。

**本会議の会議録をインターネット公開しています。**

会議録とは、議会の活動経過を開会から閉会まで詳しく記録した公文書です。知りたい情報を広域的確に調べることができますので、積極的にご活用ください。

**アクセス方法**



日の出町議会情報には「議会開催日程・内容・議会だより」等も掲載しています。

# 第3回「町民懇談会」

11月25日に開催しました



29年度第3回の懇談会のテーマは、「**町民の皆様との意見交換を行う**」としました。

議会基本条例、議会議員政治倫理規定や28年度決算の説明と各常任委員会視察の報告等を行い、その後行われた懇談会では参加者の皆様から様々な意見が出されました。

**皆様からいただきました意見につきましては、町部局に報告するとともに、議会としても、今後調査、研究をしていきます。**

**主な意見内容は次のとおりです。**

- ・後期高齢者医療費助成の一人当たり補助額について
- ・災害等安全対策の予算措置状況について
- ・菅窪6号線の道路整備や北大久野川の環境整備について
- ・自主財源の確保について
- ・食品ロスの問題に関わるフードバンクなどの取組みについて
- ・外出支援バスの改善について
- ・本宿小学校のトイレ整備について
- ・大久野フジの整備について

ご来場ありがとうございました。



日の出町「ひのでちゃん」

# レポート

～11月8日

## 徳島県小松島市

### 主なテーマ

- ・議会改革について
- ・政策法務（任期付職員（法曹有資格者））について
- ・ふれあい行政出前講座について

#### ◎ 小松島市

##### ○ 目的

徳島県小松島市では、同市の「議会改革」、「政策法務（任期付職員（法曹有資格者）」、「ふれあい行政出前講座」を研修項目として各事業の取り組み状況を調査事項とした。

今回の研修を機に、日の出町が取り組んでいる関連事業や今後の事業展開に対して、どのように役立たせるか参考とするため視察を行った。

#### 1 議会改革について

小松島市議会は、平成19年に議会改革の検討を始め、翌20年3月に特別委員会を立ち上げ、21年3月定例会で「議会基本条例」を制定させました。制定後、議会では様々な改革が行なわれている。

主なものとしては、「決算審査方法の改善提案」、「既設常任委員会の組織改革」、「特別委員会の年度毎の報告書の義務付け」、「議会の通年会期制」など多岐にわたっている。

その顕著な例として、議会改革の検討が始まった19年に、当該年度の「決算審査」において議会として始めて事務事業（24事業）の評価を行い、評価書を市長に提出したということである。

それに対し、市長からは「予算反映等改善書」が委員会に提出されている。以来、年度毎に「事務事業評価議会抽出事業」をまとめ「事務事業評価シート（議会用）」と併せて、「議会評価意見書」を市長に提出している。



#### 所感

このように、一連の改革は、そのまま市の行財政改革に直結するとの認識で取り組んでいる気概が伝わってきました。

各種事業を市民の視点で提言して行く姿勢は、まさに議会の原点そのもので大いに役に立ちました。

尚、小松島市議会の議会改革の取り組みの中に「議会報告」、「問一答」、「予算審査における重要政策説明」などがありますが、これらは日の出町議会の改革においても既に実施している。

#### 2 政策法務（任期付職員（法曹有資格者））について

政策法務室の27年度実績（仕事内容と成果）

- ・法律相談 28件（税務課他13課から依頼票提出されたもの、ほかに約30件の口頭による法律相談実施）
- ・各種委員会活動 ①債権管理、回収検討委員会（27年3月に債権管理条例制定、債権管理、回収マニュアルを作成し道筋つけた） ②公平委員会（法務室を事務局とした）
- ③例規審査委員会（委員会にて法的観点から質疑） ④ハラスメント防止対策委員会（裁判例の紹介、人権教育講師）

- ・各種裁判 ①市内事業者に対する建物収去土地明渡請求事件等（3年間に4件の裁判実施） ②元職員に対する損害賠償請求事件（1件）
- その他 ①論文・書籍執筆（改正行政不服審査法の実務対応他） ②研修講師（当市の各種研修や、全国市町村国際文化研修所、日本経営協会等で改正行政不服審査法についての講師を実施）

- ・当市での不服審査、情報公開請求との関わりについて ①当市では不服審査事案が発生していない

①この回答であった。  
②情報公開事案については、担当課長で判断つかない場合相談ののっている。

#### 所感

職員が法律知識、取り組み姿勢が大きく改善され、有効な取組になっている。特に債権回収等については、条例化や業務の道筋がつけられたなど本質的な改善になっているようである。著名な弁護士さんを室長に頂いて、新人教育の一端から、行政法に関わる全国的な講師を務めて頂く等、目を見張る内容であった。

自治体の特徴や法曹有資格者の「人となり」によって大きく取組が変わってくる。普段からの準備が不可欠である。

#### 3 ふれあい行政出前講座について

年間1〜2回程度が行われ、平成24年からは要綱を定めて、交渉や要望を聞きする場ではないことを申込書にも明記し、市長や職員等を講師派遣して市政に関する説明や意見交換を行っている。講座内容は多義にわたっているが、今年度は防災についての講座を開催していた。出前講座は、

#### 所感

我が日の出町でも、町長室で町長とひとつばなし等を行っているが、職員にも市民の意見を伺える場があることは施策を運営する立場としてニーズを的確にとらえることができ、また生きた現実的な施策を積み重ねていく事が出来ると考えられる。広報広聴活動の一つの手法として大変に参考になるものであったと考えられる。



# 合同視察

平成29年11月7日

## 徳島県勝浦郡上勝町

### 主なテーマ

- ・ いろいろ事業、農家（現地視察）について
- ・ 地域創生について（地域おこし協力隊の活用法と事例）
- ・ 「木質バイオマス事業」について
- ・ 「ゼロ、ウェイスト事業」について

#### ◎ 徳島県上勝町

#### ○ 目的

徳島県勝浦郡上勝町では、同町を一躍有名にした「葉っぱビジネス（彩事業）」や日本で初めてゼロ・ウェイスト宣言をした取り組みについて等、地域を盛り上げる様々な取り組み状況を調査事項とした。

今回、パンゲアフィールドを介しての研修を機に、日の出町が取り組んでいる関連事業や今後の事業展開に対して、どのように役立たせるか参考とするため。

#### 1 葉っぱビジネス（彩事業、農家現地視察）

彩事業を行っている一軒の「彩農家」を訪問した。約180軒の内の一人である、DVDにも登場する西蔭幸代さんは80歳、現役のスーパー彩農家さんである。いわゆる「つま物」と言われる料理のかざりの葉っぱ類だが、上勝町では320種類を調達できるという。西蔭さんが始めたきっかけは縫製工場に勤務していた頃のこと、知人に勧められて紫陽花の青い花を出荷した。トレイが一つ1000円、10個を箱詰めで一万円の価格となった。定年まで仕事は続けたが彩事業の副業収入が20万円になったこともあるという。



#### 所感

戸建ての家の中に6畳ほど仕事部屋、発泡スチロールのトレイと箱、それにパソコンとラップ包装用の機器がある。パソコンは注文を取るための必需品。畑にいても注文を確認できるタブレット端末も使っている。西蔭さんが出荷できる種類は100種、指名での注文も入る。農薬は使わない。鳥につばみを取られたりの苦労はある。温度調節などで品質管理や季節をずらすなどそれぞれの農家さんの独自のノウハウがあるようだ。

最近は一人で作業しているが、インターンシップ事業の参加者が手伝うこともある。つま物は売買時の見栄えで価格が左右される商品なのだ。プロ意識を持った農家さんにお会いして、彩事業は元気な高齢者を創ることに貢献していることも確認できた。

#### 2

#### 地域創生について（地域おこし協力隊の活用法と事例）

これら諸事業を通じて、パンゲアフィールド代表の野々山氏は、自分で事業をしたいという熱い思いから内閣府主催のいるどりインターンシップに参加、上勝町より地域おこし協力隊のオファーがあり、満期終了後に一般社団法人上勝ランドヴーを設立しパンゲアフィールドが誕生。

町が管理運営していた施設を改装しBBQ場、キャンプ場、コテージ、キッズ・アドベンチャー、森のアトリエ、ファミリークライミング、ボッカ・ネイチャーツアー、グランピング、M・C・E、アウトドア・ウエディングなど様々な事業を行っている。一貫している所は、「自然の楽しさ、不思議さ、かけがえのなさ」を脱日常体験サービスとして提供している。これを提供するために大手企業からの協力を取り付けるなど、人脈の広さを感じた。他が何かをしているかより、何を伝えたいかという強い想いであると感じられました。

#### 3 「木質バイオマス事業」

上勝町の86%を占める森林。その間伐材を含めた森林資源の有効活用策として温泉施設燃料に利用している事業である。



#### 所感

日の出町は山林が70%占めており、間伐材の活用。町内の製材業者さんが排出する木質チップの活用は以前から推進するべきだと言われております。今後、つるつる温泉や公共施設への活用ができないかどうか検証するべきと考えます。

#### 4 「ゼロ・ウェイスト事業」

日本で初めて、ゼロ・ウェイスト（2020年までに焼却ゴミと埋め立てゴミを無くす最善の努力をする）を宣言した上勝町。住民自らがゴミを45分別し再資源化するリサイクルの状況やゼロ・ウェイストアカデミーとして幅広く活動を行っている。

#### 所感

① 生ごみ全量堆肥化↓各家庭に1万円のコンポスト購入補助費、商業施設も業務用電動式生ごみ処理機を共同で使用して全て堆肥化↓これは上勝町ではほとんど兼業農家のため畑の堆肥として活用されるといふこと。

② ごみの分別、資源化生ごみ以外のごみは、家庭で洗浄した後、町内にか所ある「日比ヶ谷ごみステーション」に各自が持ち込み分別。毎日7時半から14時まで受け入れ。分別がわからない場合は現場作業員が分別を指導。自分で持っていけない高齢者には奇数月にNPOが運搬支援事業として有償で戸別収集をするとのこと。自己負担額は45リットル程度10円、粗大ごみ270円という格安にはびっくりした。

以上の主な取り組みは町全体が共通認識のもと一丸となって当たり前のように行われていることに驚嘆致しました。日の出町においてのリサイクル率は28%であり今後、上勝町の施策を参考にしながら先ずはできることからスタートしていくべきと考えます。

# 議会日誌

## 3月定例会日程(予定)

日	月	火	水	木	金	土
2/18	19	20	21	22	23 議会運営 委員会	24
25	26	27	28 本会議 (議案審議)	3/1 本会議 (一般質問)	2	3
4	5 総務 まちづくり 常任委員会	6 厚生文教 常任委員会	7 議会運営 委員会	8 予算決算常任委員会	9	10
11	12	13	14 本会議 (議案審議)	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24

午前10時開会 議会を傍聴しましょう

## 西多摩地区議長会議員研修会



10月27日、長岡コミュニティセンター(瑞穂町)にて  
 演題 「人口減少と高齢化社会における空き家対策について」 ～行政と民間の取組み事例～  
 講師 特定非営利活動法人 空家・空地管理センター  
 代表理事 上田 真一 氏

## 編集後記

輝く初日の出と共に新しい年が始まりました。  
 今年は、成年です。ナンバー・ワンではなくオンリー・  
 ワンのまちづくりを目指し頑張ってまいります。  
 今回、お届けする内容は、昨年12月議会の報告です。議  
 会だよりも「開かれた議会」を実現するための情報発信の  
 ひとつです。  
 今年も編集委員一同、議会の様子をできるだけわかりや  
 すくお伝え出来る様に取り組んでまいりますので、今後と  
 も宜しくお願いします。

編集委員 清水 浩



## 議会だより編集委員

村木 満 清水 浩 青鹿 和男  
 縄井 貴代子 平野 隆史 折田 真知子  
 (編集委員長)

## 日の出町議会事務局

☎ (597) 0511 内線 363

再生紙を使用しています。